



税法研究会

【代表幹事】

大塚 一郎(33期) Otsuka Ichiro

1 沿革等

税法研究会は第二東京弁護士会の法律研究会制度が発足した直後からスタートし、今日まで二弁の税法研修の企画・実施の全てに関与してきました。

平成17年10月から、租税訴訟学会と共催で判例研究会、税法研究会及び夏季研修研究大会を開催しています。租税訴訟学会は平成14年に弁護士と税理士が協力して設立されましたが、税法研究会はその設立・運営母体となっています。

税法研究会は、日弁連の税制委員会にも委員を派遣し、全国の弁護士と弁護士会の税務問題処理を支援しています。

2 入会案内

(1) 入会資格

弁護士であれば、二弁の会員でなくても入会できます。

弁護士以外の方も、幹事会の承認を得て入会できます。

(2) 会費

年間5000円です。毎年3月末から4月末頃にお支払いいただいています。

(3) 入会手続

当会公式ウェブサイトひまわりページの「委員会・法律研究会からのお知らせ」の「法律研究会一覧」の「税法研究会」に入会申込書がありますので、それをダウンロードされ、所定事項をご記入の上、入会申込書記載の代表幹事の連絡先にFAXまたはPDFにてメールでお送りください。

3 当研究会の活動

(1) 若手会員向けの税法の基礎知識の研修会

若手会員向けに、簿記の理論的基礎、印紙税の法令解釈と課否判定実務、税務調査対応の実務、事業承継などをテーマに外部講師に講演していただいています。

(2) 最近の税務問題の講演

最近話題になっている税務問題を取り上げて会員又は外部講師に講演していただいています。

- 最近の講演の演題と講師は以下のとおりです。
- 「令和5年度税制改正」 立正大学法学部教授・税理士 長島弘 先生
 - 「令和以降の税理士損害賠償請求事件の主な裁判例」 弁護士 川畑大 先生
 - 「弁護士の税務調査手続等への関与について」 弁護士 吉田正毅 先生
 - 「相続と相続税の申告及び調査対応の留意点」 弁護士 牛嶋勉 先生
 - 「暗号資産・NFT・ブロックチェーンゲームの



課税問題」東洋大学准教授 泉絢也 先生

- 「相続で承継した債務の和解による消滅と債務免除益課税」 神奈川大学准教授 藤間大順 先生

(3) 定例研修会

研修センター主催の定例研修会を二弁全会員向けに行っています。

本年度は、青山学院大学法学部教授・弁護士の木山泰嗣先生に「最低限押さえておきたい 弁護士実務に活用できる『税法』の学び方」との演題で講演していただきました。

(4) 租税訴訟学会と共催の判例研究会・税法研究会・夏季研修研究大会

当研究会は、租税訴訟学会と共催で判例研究会や税法研究会を開催し、また、毎年8月の土曜日と日曜日に特定のテーマを対象に夏季研修研究大会を開催しています。本年度のテーマは「税務調査と適正手続保障」でした。

(5) 出版

当研究会は、今日まで以下の出版を行っています。

- 『租税訴訟』（平成3年税法研究会発行）
- 『平成4年度二弁夏期租税法研修叢書』
- 『平成6年度二弁租税法研修叢書』『法律家に必要な財務分析の基礎と資産税講座』（新版）（平成11年弁護士業務委員会発行）



税法研究会

例会の日程	毎月1回（不特定） 18：30又は18：00～19：30 又は19：00
連絡先	代表幹事・大塚一郎 TEL：03-5575-2490 FAX：03-5575-2491 otsuka@lawoffice-tr.com
年会費	要：5000円
入会方法	代表幹事まで連絡